

東海大学農学部の南阿蘇村での存続を願う嘆願書

東海大学学長様

4月16日に発生した熊本地震では農大学農学部も大変な被害を受け、下宿では3名の学生が亡くなられたことに対しお悔やみとお見舞いを申し上げます。

私たちも予想しなかった大災害で被害を受けましたが、力を合わせて少しづつ復興に向かって歩みを進めているところです。

熊本地震の前は農学部の多くの学生が南阿蘇村内の農家等へのアルバイトや卒業論文の現地調査などで訪れ、村民との交流が続いておりましたが、地震後に農学部の講義が熊本校舎に移り、村内は大変寂しくなりました。農学部の学生も現在は熊本校舎で講義を受けていますが、多くの学生が阿蘇へ戻ることを希望していると聞いております。東海大学農学部の魅力の一つは雄大な阿蘇の自然景観であり、農学部が阿蘇にあるからこそ全国から多くの学生が入学してくれているのだと思います。

農学部の今後については今年度内に方針が示されると伺っております。南阿蘇村の復興には多くの学生と農業に関する英知が結集した東海大学農学部が是非とも必要です。可能ならばこれまでの場所での再建を望んでおりますが、安全面での配慮などにより、既存の場所での再建が困難と判断された場合でも、私立大学で唯一の「村にある農学部」として南阿蘇村内の代替地で存続いたしますようお願いします。

なお、この活動については南阿蘇村長にも報告し、農学部の再建に向けて最大限の支援を得られるよう要請します。

同書名類

南阿蘇村での東海大学農学部存続を願う会
代表 山戸 陸也(平成5年度農学部卒業)
〒869-1505 熊本県阿蘇郡南阿蘇村中松1628
tel. 090-3493-2522

- ・お手数ですが上記あてに署名の原本を送付してください。
 - ・平成28年12月25日締め切りとさせていただきます。
 - ・いただいた署名は東海大学へ提出する以外の目的では使用しません。